

1 提案書評価点

区分	項番	評価項目	提案要求項目	配点
システムの構築方針 ならびに構成について	1	システムの構築方針ならびに構成について	・提案システムの構築方針ならびに構成を提案すること。 なお、システム構成の提案にあたっては、セキュリティ対策やシステム障害発生時、災害発生時の対応について説明すること。	6
	2	クラウドネイティブへの対応について	・クラウドネイティブへの対応について提案すること。 なお、提案にあたっては、システムの定期的なアップデートや修正、負荷に応じた柔軟なリソースの変更、クラウド利用料の最適化や将来クラウドを変更する際の移行の容易さを説明すること。	3
プロジェクトの実施	3	プロジェクトの実施について	・プロジェクト実施の概要を提案すること。 なお、提案にあたっては、プロジェクト実施スケジュール、作業体制(メンバーの人数、所属、類似業務の経験の有無)、プロジェクト管理方針(連絡方法、作業場所、情報政策課やシステム利用課との主な協議方法(文書、対面、WEB会議など))について提案すること。	6
	4	Fit & Gapの進め方について	・Fit & Gapの進め方について提案すること。 なお、提案にあたっては、現行システムからの変更点の把握方法や情報政策課ならびにシステム利用課への説明・協議方法、また、Gap解消への対応について提案すること。	6
	5	データ移行について	・データ移行については、国民健康保険中央会が提供している標準移行ツールを用いてデータ移行を実施する予定である。 なお、提案にあたっては、当該ツールでのデータ移行を実施した実績の有無、システム利用課が意図する内容で移行できたことを確認する方法や、エラーが発生した場合の役割分担や対応方法について提案すること。	9
	6	動作テストについて	・提案システムの動作テストについて提案すること。 なお、提案にあたっては、ベンダによる動作テストの方法(正常終了確認だけでなくデータの内容が正確性まで確認するなど)について説明すること。また本市がテストを実施する場合の支援方法(早期のテスト環境の提供、テストする項目の提示、現地でのサポート体制など)について提案すること。	6
システムの要件	7	標準仕様への適合について	・標準仕様書で定める機能の適合状況について、提案すること。 なお、提案にあたっては、未適合のものがある場合は、いつまでに適合する予定か、また、それまでの回避策について提案すること。	6
	8	データ連携について	・データ連携について提案すること。 なお、提案にあたっては、機能別連携仕様で定める実装必須機能以外で連携可能なものについて提案すること。また、版数が異なるシステム間でデータ連携する場合の対応方法についても、提案すること。	9
	9	文字要件	・文字要件について、提案すること。 なお、提案にあたっては、行政事務標準文字(MJ+)の使用を想定しているが、経過措置として他の文字コードを使用する場合、使用する文字コード及びフォント、MJ+からの変換方法、MJ+への対応予定について提案すること。	6
運用保守	10	運用保守体制について	・運用保守体制について、提案すること。 なお、提案にあたっては、運用保守を実施する人員体制(常駐のSEがいるのか、担当のSEがいるのか、コンタクトセンターやサポートセンターのみになるのか)、通常運用時の体制(直接担当SEに電話連絡可能か、原則文書でのやり取りになるのか、コンタクトセンターやサポートセンターを経由する必要があるのか、対応にかかる時間)、緊急時の対応(システム障害検知方法、対応フロー、対応にかかる時間)について提案すること。	9
	11	法改正や仕様書改版の対応コストについて	・法改正や仕様書改版時の対応を実施する際の有償範囲及び無償範囲について、提案すること。	9
	12	クラウド利用料低減の取り組みについて	・運用実績に基づく定期的な稼働時間やリソースの見直し、不要なデータの削除などガバメントクラウド利用料低減に向けた取り組みについて提案すること。	3
提案価格	13	構築費用について	・標準化対応費用の総額(消費税を含む)を示すこと。	9
	14	システム利用料、運用保守料について	・年間のシステム利用料、運用保守料(消費税を含む)を示すこと。また本稼働後5年以内に当該金額を大幅に見直す可能性がある場合は提案すること。	9
	15	ガバメントクラウド利用料について	・年間のガバメントクラウド利用料の見込みの金額(消費税を含む)を示すこと。金額の算出の根拠がある場合(同規模自治体の実績値など)は提案すること。	6
その他	16	その他提案	・その他本業務実施にあたり、有効な企画提案がある場合は、提案すること。	6
合計				108